

- ① 「めあて」が学習の「ゴーリの券」。具体的な行動目標に沿っている。
- ② 指示物(視覚) 読ませる(視聴覚) 行動目標に沿って指示を立て、授業規律を確立させようとしている。
- ③ 児童が泥を踏まえたりはしないで… Thinking timeを設えて児童が泥を踏まえたりはしないで…している。
- ④ 一問一答でさく 思い出つかできててる。
- ⑤ 児童の面に悪かできてている。
- ⑥ 「めあて」を読み上げさせて出て、「めあて」の意識化を図っていふ。
- ⑦ 篠説前に耳を取るポイント を明示している。また、みとせざいの絵を提示し、児童に興味関心をもたせてゆく。
- ⑧ 排揚・強弱…リズムよく範囲説してから本題指
- ⑨ 提示ヒストリーが並べてある。
- ⑩ 指導の規律を意識させていく。 やまやうの面を、がふ、なりきて教えるシルバできた。
- ⑪ 「めあて」の提示=題材=めあての解決のプロセスに沿っていふ。
- ⑫ 「めあて」の提示=題材=めあての解決のプロセスに沿っていふ。
- ⑬ わかれてに対する解説(メモ欄)がほしい。
- ⑭ 「めあて」の提示=題材=めあての解決のプロセスに沿っていふ。